



高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

2019 4.20 sat



5.26 sun

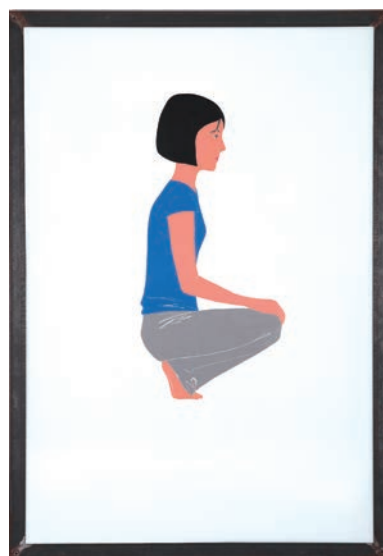
鬼頭健吾《untitled(hula-hoop)》2017年
撮影:木暮伸也 *ハラミュージアムアーケ(Multiple Star I)での展示風景



田中敦子《電気服》1956/86年 撮影:加藤成文 ©Kanayama Akira and Tanaka Atsuko Association

瀬戸内国際芸術祭2019県内連携事業
高松市美術館コレクション+

O JUN、鬼頭健吾、
田淵太郎とともに



O JUN(題名なし) 2016年 撮影:宮島徑

田淵太郎《Barbaric White CI》2017年



Takamatsu Art Museum
Collection +
The Secrets of
Techniques
with O JUN, Kengo Kito,
& Taro Tabuchi

開館時間 9:30-19:00(入室は閉館30分前まで)

(但し日曜日は17:00閉館/初日4月20日(土)のみ展示室入室は10:15から)

休館日 月曜日(4月29日(月)、5月6日(月)開館/5月7日(火)休館)

Hours Monday-Saturday & Holidays 9:30-19:00(Entry until 18:30)

Sunday 9:30-17:00(Entry until 16:30)

Closed Monday, Tue., May 7

開展式 4月20日(土) 10:00-10:15

入場料 一般800円(640円)、大学生500円(400円)、高校生以下無料

※()内は前売及び20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料

※前売チケットは高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて4月19日(金)まで販売

主催 高松市美術館

協力 ミヅマアートギャラリー、ケンジタキギャラリー、rin art association

ギボウのヒミツ

特定のテーマのもと美術館コレクションとゲスト作家による作品を組み合わせで紹介する「高松市美術館コレクション+（プラス）」。今回は「技法」に注目し、作品制作の際に用いられる多彩な技法を紹介し、日本の現代アートの魅力に迫ります。

ゲスト作家は3人。[絵画]の章では、人物や風景などを余白を大きくとりながら描き、静けさの中にユーモアや不穏さなどが奇妙に同居するO JUN(おうじゅん/1956年東京都生)を紹介。過去から近年までの作品により独自の世界を概観する他、石田尚志による映像作品《REFLECTION》(高松市美術館蔵)が上映される空間で縦3.9、横2.3mの大作が公開制作されます(公開制作は4月27～30日)。

[立体]の章では、フラフープや手鏡など日常的な物質を用いて色彩や光が乱舞するめくるめく空間を作り上げる鬼頭健吾(きとうけんご/1977年愛知県生)を紹介。鬼頭がリスペクトしてやまない「具体」の作家・田中敦子の代表作《電気服》(高松市美術館蔵)と鬼頭の作品が組み合わせられ展示されます。

[陶芸]の章では、シンプルな形状の器物から、割れを大胆に生じさせたオブジェまで、白磁の可能性を追求し続ける田淵太郎(たぶちたろう/1977年香川県生)を紹介。田淵がセレクトした戦後日本の前衛陶芸と田淵の作品が組み合わせられ展示されます。

3人のゲスト作家と高松市美術館コレクションの競演をぜひお楽しみに!



石田尚志《REFLECTION》2009年 高松市美術館蔵



O JUN《高松日景図絵》2016年 撮影:宮島俊



田中敦子(作品) 1962年 高松市美術館蔵
©Kanayama Akira and Tanaka Atsuko Association



鬼頭健吾《Interstellar》2016年 撮影:大河原光



ハ木一夫《メッセージ》1972年 高松市美術館蔵



田淵太郎《Barbaric White B II》2017年

特別展連携企画 第1期常設展2019年4月9日(火)～6月23日(日)

展示室 1 ギボウのヒミツ/版画編(ゲスト:筆塚稔尚)

展示室 2 ギボウのヒミツ/漆芸編

*特別展観覧券でご覧いただけます。

関連イベント

お問合せ・お申込みは高松市美術館
(電話087-823-1711)まで

●アーティストトーク

4月20日(土)11:00～12:00(10:45開場)/出演:O JUN、鬼頭健吾、田淵太郎/1階講堂/先着100名/無料

●鬼頭健吾公開制作

4月20日(土)14:00～16:00/1階エントランスホール/無料/内容:絵具をキャンバスに撒くダイナミックな描法で公開制作します。

●O JUN公開制作

4月27日(土)～30日(火・休)各10:00～16:00/2階展示室/要観覧券/途中休憩あり。時間変更の可能性あり。/内容:縦3.9、横2.3mの大作を公開制作します。

●O JUN×石田尚志 対談

4月30日(火・休)15:00～16:00/2階展示室/要観覧券/先着30名(当日11:00より1階受付にて整理券配布)/内容:O JUN氏が公開制作終了後に、画家・映像作家の石田尚志氏と対談します。

●友の会スペシャルイベント「田淵太郎ワークショップ・七輪でやきもの」

5月19日(日)10:00～11:00(成形)、13:00～16:00(焼成) ※焼成は希望者のみ参加/3階講堂/受講料500円(別途材料費1,000円)/小学生～大人15名(小学1～2年生は保護者同伴)/要電話申込4月16日(火)8:30～

常設展関連イベント

●筆塚稔尚ワークショップ「ブチ・エッチング体験!」

5月3日(金・祝)13:30～15:30/3階講堂/受講料500円(別途材料費1,000円)中学生～大人10名/要電話申込4月2日(火)8:30～

●レトロ印刷JAMワークショップ「SURIMACCAでシルクスクリーン体験」

5月4日(土・祝)、5日(日) 各日 ①10:00～11:30 ②13:30～15:00/3階講堂/受講料:500円(別途材料費1,000円)/小学生～大人8名(各回小学生1～2年生は保護者同伴)/要電話申込4月2日(火)8:30～

●ギャラリートーク(展示解説)

・学芸員:4月21日(日)14:00
・ボランティア:会期中の日曜日14:00(4月21日を除く)
2階展示室/要観覧券

●ミニコンサート「歌の技法～フランス、ドイツ、日本の歌曲を味わう～」

5月25日(土)13:30～14:00/1階エントランスホール/予約不要・無料/演奏:宮本早苗(ソプラノ)、大山晃(バリトン)、大山まゆみ(ピアノ)

その他のお知らせ

●次回特別展「宮永愛子展」 7月17日(水)～9月1日(日)

●高松市美術館SNSはじまりました!
展覧会情報、ワークショップなどの関連イベント、美術館こぼれ話など、高松市美術館情報を配信しています。

Facebook Instagram @takamatsu_art_museum

●瀬戸内国際芸術祭2019

〈春〉4/26～5/26 〈夏〉7/19～8/25 〈秋〉9/28～11/4
<http://setouchi-artfest.jp>



高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel:087-823-1711/Fax:087-851-7250
10-4, Konyamachi, Takamatsu, Kagawa, Japan
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp>



〈交通のご案内〉

- JR四国:JR高松駅下車…南へ徒歩約15分
- こてん:瓦町駅、片原町駅下車…徒歩約10分
- バス路線:(ショッピング・ライン)循環バス 紺屋町バス停下車…徒歩約2分、(まちバス)丸亀町三番街下車…徒歩約3分、(高速バス)県庁通り下車…徒歩約8分
- 駐車場:美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)
- 高松空港から:リムジンバス 約40分、兵庫町下車徒歩4分